

**JASDAQ**

2021年11月12日

各 位

会社名 内外テック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 岩井田 克郎
 (JASDAQ・コード3374)
 問合せ先 取締役 佐々木 政彦
 電 話 03-5433-1123 (代表)

第2四半期（累計）連結業績予想値と実績値との 差異に関するお知らせ

2021年5月14日に公表しました2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）第2四半期累計期間の連結業績予想値と、本日公表の2022年3月期第2四半期決算の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 第2四半期（累計）連結業績予想値と実績値との差異

2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異
 (2021年4月1日～2021年9月30日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (2021年5月14日発表)	百万円 14,760	百万円 637	百万円 630	百万円 425	円 銭 122.01
今 回 実 績 (B)	17,215	790	781	527	151.51
増 減 額 (B-A)	2,455	153	151	102	—
増 減 率 (%)	16.6	24.1	24.1	24.2	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	12,709	434	425	274	95.15

2. 差異の理由

当社グループが参画しております半導体・半導体製造装置市場におきましては、高速通信規格5Gの普及やデータセンター向けのほか、幅広い用途での旺盛な半導体需要を背景に半導体メーカーの積極的な設備投資が継続し、市場の成長基調が続きました。

また、FPD製造装置市場におきましては、パソコンやタブレット向けの需要を背景に堅調に推移しました。

このような環境のもと、当社グループは、当社子会社である内外エレクトロニクス株式会社における増産体制構築のためのクリーンルーム増設工事、取扱量の増加対応・業務の効率化のための宮城物流センターの改修工事のほか、今後の需要拡大への生産対応や高機能・高性能の真空/制御技術に対応する開発力強化のため奥州開発センターの工場新設等の計画を進めてまいりました。

また、営業面においては、安定供給体制の確保を図るとともに様々なお客様のニーズに対し、技術提案型の営業活動に努めてまいりました。

この結果、半導体・FPD製造装置などの各種コンポーネツ（部品）の販売及び受託製造事業における受注等が堅調に推移したことを主因に、「売上高」、「営業利益」、「経常利益」及び「親会社株主に帰属する四半期純利益」の実績値は予想値を上回りました。

以 上